



2017年5月15日

PE試験 (Principles and Practice Engineering Exam)  
受験申請予定者各位

日本PE・FE試験協議会 (JPEC)  
全米試験協議会 (NCEES)

## 2017年秋季 PE 試験受験要領

下記要領で PE 試験を行いますので注意事項を熟読の上、受験申し込み願います。

### ◇ 《PE 試験受験資格》

- 日本に在住している日本、若しくは米国の4年制工学系大学卒業生で、取得学位の英文名称が (Bachelor of Engineering または Bachelor of Science in Engineering) であること。日本または米国の年金番号を持っていること。国籍が日本である必要はありません (学科が生物系、建築系、応用化学系、応用物理系等の場合は上記の学位英文名称 にならない場合もあるので予め大学当局でご確認下さい。) 日本、若しくは米国の Master of Engineering または Doctor of Engineering の学位を有する方も受験可能です。なお、日本若しくは米国以外の4年制外国大学卒業生は事前に受験資格をお問い合わせ下さい。
- FE 試験に合格していること。
- 学位取得後、4年以上の実務経験を有すること。実務経験については NCEES の願書を参照。

◇ 《試験日》 2017年10月29日(日)

◇ 《試験地》 東京

◇ 《受験申込み締切日》 2017年7月31日(月)当日消印有効

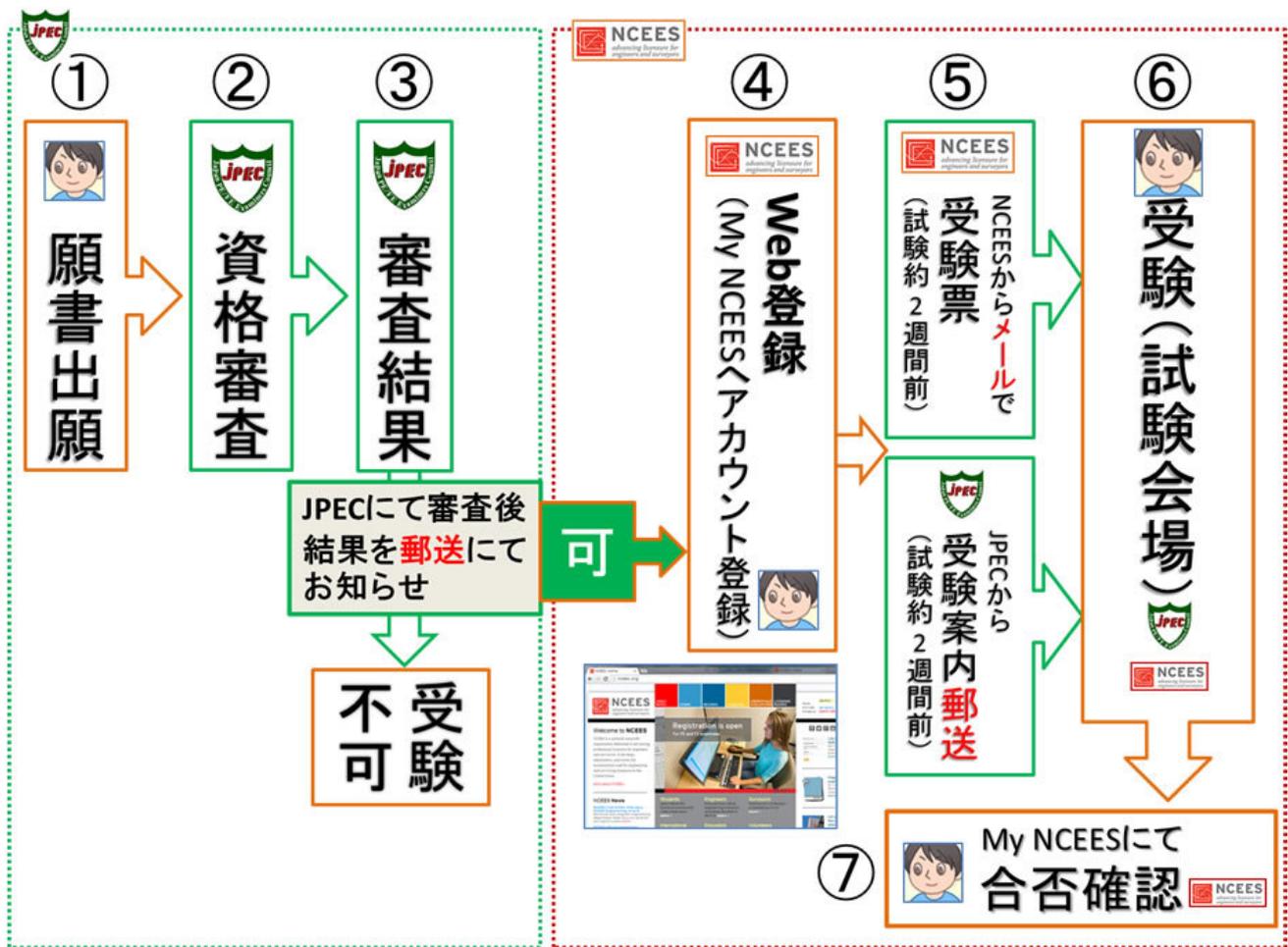
### < 受験申込のご案内 >

受験申し込みは以下の手順に従って手続き願います。

※NCEES が実施している、~~Chemical~~ (化学)、Civil (土木)、Electrical and Computer (電気・コンピューター)、Environmental (環境)、Mechanical (機械)、Architectural, Naval Architecture and Marine Engineering, Control Systems, Fire Protection, Industrial, Metallurgical and Materials, Mining and Mineral Processing, Nuclear, Petroleum, Software, Agricultural and Biological など、1日(8時間)で終了する工学系科目が全て受験できます。ただし、斜字体の科目は春または秋の年1回の試験となりますので、受験可能な科目は NCEES PE 試験願書をご覧ください。なお、Structural は2日間の試験のため日本では受験できません。

PE 試験の CBT 化への移行に伴い、2017年秋の Chemical の試験はキャンセルされました。Chemical の試験は2018年初頭より CBT 試験となり、試験場に空きがある限り何時でも受験できます。詳細については後日 NCEES よりの情報が届き次第 JPEC ホームページ上でお知らせいたします。

# PE試験申し込み～受験までの流れ



## 1. 出願から試験までの流れ

- ① **出願** 受験志願者は、下記2項に従って出願料支払いの上、3項に従って願書及び必要書類を JPEC 宛提出願います。
- ② **願書審査** JPEC は願書並びに必要な書類を審査の上、受験志願者の受験資格の有無を決定します。
- ③ **願書審査結果の通知** JPEC は願書並びに必要な書類を審査した結果を8月下旬までに受験志願者に郵送しますので、同封する受領確認のハガキを返送してください。2週間を過ぎても未達の場合は事務局にお問い合わせください。
- ④ **Web 登録** 受験許可者は NCEES のホームページ <http://ncees.org> にアクセスし『My NCEES』画面から必要事項を登録してください。この登録手続きの際、試験料をクレジットカードにて支払います。受験志願者は、試験日の3～4週間前に NCEES から Exam Authorization (受験票) 送付の通知を E-mail にて受け取りますので、その通知に従って受験票をダウンロードし、印刷して試験日に試験会場に持参してください。(詳細は NCEES ホームページの [NCEES EXAMINEE GUIDE](#) をご参照ください。)  
**※JPEC からの受験資格審査結果の前に、NCEES の Web 登録を行うことはトラブル発生につながりますので、必ず JPEC の資格検査結果を受領してから Web 登録を行って下さい。**
- ⑤ **PE 試験受験** 受験生は指定された受験日、受験会場で受験します。
- ⑥ **合否通知** NCEES より受験者宛に e-mail が届きますので、受験者は NCEES の Web から『My NCEES』にログインして、合否を確認して下さい。
- ⑦ **合格証** 2016 年春季試験より NCEES の合格証は発行されていません。しかし新たに『My NCEES』からアクセスできる Data Base に直結した” Verifiable Link”を利用する事により、試験に合格したことを確認、印刷、及び第三者に転送することの出来るシステムとなりました。

※ 再受験する場合も①の出願から始まります。

## 2. PE 試験受験料

PE 試験受験のために、①出願料、及び ②試験料が必要となります。再受験の場合でも料金は変わりません。

### ① 出願料（郵便振替）

郵便振替にて郵便局備付けの振込通知票を使用し、下記口座番号宛に出願料 35,000 円をお振込みください。

口座番号：00130-8-781598

口座名称：(漢字) NPO 法人日本PE・FE試験協議会

(カナ) トクヒ) ニホンピーイー エフイーシケンキョウギカイ

※ 出願料支払の領収書（申込者保存用）は大切に保管して下さい。

### ② 試験料（クレジットカード）

NCEES の Web 登録の際に VISA もしくは MasterCard クレジットカードにて US \$350 を直接 NCEES 宛にお支払いください。

※ NCEES Web 登録後のキャンセルはお受けできません。また、受験のキャンセルや欠席に関しては、理由の如何を問わず出願料および試験料の返金はできません。但し JPEC の資格審査で受験不可となった場合は、出願料は返却致します。

## 3. 願書および必要書類、お問い合わせ

下記、願書および必要書類一式を取り揃えて JPEC 事務局まで郵送願います。

お問い合わせは、下記まで電話若しくは E-mail にてお願い致します。

日本 PE・FE 試験協議会 事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-10-17 石原ビル 2F

TEL：03-3583-8781, FAX：03-6423-2040

E-mail: info@jpec2002.org URL: http://www.jpec2002.org

### <願書および必要書類リスト>

No	書類名	必要数	✓	説明
1	願書*1 (NCEES Application)	1 通		再受験の方を含めこの申込書をご使用ください。2枚目の署名は記入した情報に偽りが無い事を宣誓するものですので署名（筆記体）をお忘れなく。3枚目以降も熟読願います。
2	副票*1 (和文の受験申込書)	1 通		E-mail アドレスは受験票の通知連絡手段となりますので忘れずに記入願います。裏面に「出願料支払済の領収書コピー」を添付願います。
3	大学の卒業証明書 (英文・大学発行のオリジナル)	1 通		JPEC/NCEES 主催の FE 試験/PE 試験を既に受験された方は再提出の必要はありません。それ以外の試験を受験された方は、再度提出願います。
4	大学の成績証明書 (同上)	1 通		同上
5	業務経歴書(英文)	1 通		添付の用紙に出来るだけ詳しく記入願います。
6	顔写真 (5cm×5cm)	1 通		写真裏面に英語/日本語で氏名を記入し、副票に貼付してください。
7	出願料払込み通知書	1 通		2. ①項に述べた郵便振替による出願料支払済の領収書コピーを副票の裏面に貼り付けてください

\*1 日本 PE・FE 試験協議会のホームページ (<http://www.jpec2002.org/>) からダウンロードできます (ホームページの「試験情報」から FE 受験手続・申込用紙ダウンロードをクリックしてください)。書類の準備に際しては MENU 内にあります関連説明をよくお読みください。又、MENU 内の Q&A もご活用下さい。

\*2 事務局の受付確認が必要な方は宛名を明記した返信用はがきを同封してください。(願書受領後返信します)

## <受験者 への 重要案内事項>

1. JPEC による願書および必要書類の審査後、NCEES の Web 登録作業を経て最終的に受験許可が得られます。  
(NCEES への登録に先立ち、JPEC の審査が必須となります。)
2. 願書には受験者自身が、受験の際と同一の英文サインを筆記体で、書いてください。(漢字のサインそしてブロック体は無効となります)。
3. 英文の NCEES 試験願書の姓名欄線上に First Name 「名前」、ミドルネーム (のある方のみ) のイニシャル、Last Name 「苗字」の順に記入願います。(例: TARO, J, SUZUKI)
4. 当日の本人確認は、NCEES の説明に従って、写真付きの公的身分証明証 (パスポート、自動車運転免許証、又は個人番号カードなど) を忘れずにご持参願います。
5. 持込可能な計算機について: 試験会場に持ち込み可能な計算機の機種に制限があり、随時変更される可能性があります。詳しくは JPEC のホームページ 「<http://www.jpec2002.org>」から確認ください。
6. 以下の場合、受験を次回 (半年後) に持越しする場合があります。あらかじめご理解・ご了承いただきますようお願い致します。
  - 1) 予想を大幅に超える受験申請があり、試験会場の都合が付かなくなった場合。(申請到着順で決定)
  - 2) 必要最低受験者数 (25 人) に満たない場合。

## <参考: PE 試験 (二次試験) の NCEES の合格書について>

FE 試験 (一次試験)、及び PE 試験 (二次試験) の合格者は、NCEES (National Council of Examiners for Engineering and Surveying、全米試験協議会)の登録者名簿に合格の記録が保存されます。

米国で P.E.として業務を行うには、さらに業務を行う州において P.E.としての登録申請を自己の責任において行い、P.E.ライセンスを取得する必要があります (州ごとに発行され、必要に応じて更新する必要があります)。その際、NCEES から、日本で PE 試験に合格されているということが当該州へ連絡され、州の試験委員会による審査が開始されます。登録申請を行う際には書類審査が行われ、特殊な場合を除いて試験を受ける必要はありません。各州資格登録局では、独自に申請者の学歴、業務経験、推薦状などの審査を行います。

個人の大学教育履修条件 (例えば、出身大学の課程が米国 ABET の基準に照らして不適合 或いは本人の単位不足など) によっては、各州資格登録局の要件を満足しないと判断され、登録できない場合もあります。万一、これらの理由により登録が却下されても JPEC はその責任を負うことが出来ませんのでご了承ください。尚、登録に必要な要件は州によって異なりますので、各州の試験委員会に予めご確認ください (NCEES のホームページ [http://www.ncees.org/Licensing\\_boards.php](http://www.ncees.org/Licensing_boards.php) からアクセスできます)。

したがって、PE 試験合格後に NCEES より発行される合格書 (My NCEES 内の Verifiable Link) と P.E.ライセンスはあくまでも別のものであり、合格証明書によって P.E.と名乗ること、P.E.のタイトルで業務を行うことはできませんのでくれぐれもご注意ください。